

＜領域：介護＞

介護の基本

問題 64 介護福祉に関連する法律に関する次の記述のうち、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 「高齢者虐待防止法」は、福祉六法の1つである。
- 2 「障害者総合支援法」は、障害者基本計画の策定を義務づけている。
- 3 社会福祉法によって、社会福祉士の定義が規定されている。
- 4 介護保険法は、国民の共同連帯の理念に基づいて介護保険制度を設けている。
- 5 医師法によって、介護福祉の業務の一部として医行為が認められている。

(注) 1 「高齢者虐待防止法」とは、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」のことである。

2 「障害者総合支援法」とは、「障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律」のことである。

もんだい しゃかいふくししおよ かいごふくししほう かん つぎ きじゅう てきせつ
問題 65 社会福祉士及び介護福祉士法に関する次の記述のうち、適切なものを1つ
えら
選びなさい。

- 1 資質向上のために、5年に1回、資格更新研修を受けなければならない。
- 2 社会福祉士の業務を介護福祉士が行うことは禁じられている。
- 3 介護福祉士の信用を傷つける行為をしてはならない。
- 4 介護福祉士は、その業を辞した後は秘密保持義務が解除される。
- 5 介護福祉士国家試験に合格した日から、介護福祉士を名乗ることができる。

もんだい さい じよせい げつまえ けつかんせいにんちしょう
問題 66 Aさん(75歳, 女性)は、3か月前に、血管性認知症(vascular dementia)
はっしょう けいど ひだりかたまひ つえほこう ようかいご にんてい
を発症し、軽度の左片麻痺で杖歩行となり、要介護3と認定された。Aさんは、
りょうり だいす むすめ いっしょ しょくじ つく たの せいかつ げつまえ
料理が大好きで、娘と一緒に食事を作ることを楽しみに生活していた。1か月前
にんちしょう しんこう がたかいごろうじんふくししせつ にゅうしょ
から認知症(dementia)が進行し、ユニット型介護老人福祉施設に入所した。Aさ
ゆうがた はん したく かえ い
んは夕方になると、「ご飯の支度をしないといけないから帰ります」と言いながら、
こうふん ある まわ ようす
興奮して歩き回る様子がみられるようになった。

かいごふくししよく たいおう もつと てきせつ えら
Aさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 居室に鍵をかけて、自室で過ごしてもらう。
- 2 介護福祉職と一緒に、夕食の準備をしてもらう。
- 3 杖を預かり、低めの丸椅子に座ってもらう。
- 4 介護福祉職の判断で、向精神薬を服用してもらう。
- 5 ここがAさんの自宅であることを、理解してもらう。

問題 67 I C F (International Classification of Functioning, Disability and Health :

こくさいせいかつきのうぶんるい さんか かつどう かんれん にんちしょう ひと しえん
国際生活機能分類)における「参加」と「活動」の2つが関連した、認知症の人の支援
かん きじゅつ もつと てきせつ えら
に関する記述として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 若年性アルツハイマー型認知症(dementia of the Alzheimer's type with early onset)があり、治療している。
じゃくねんせい がたにんちしょう ちりょう
- 2 認知症カフェに通い、体操をしている。
にんちしょう かよ たいそう
- 3 近所に住む長男が、買物を代行している。
きんじょ す ちょうなん かいもの だいこう
- 4 自宅にある広い庭を、バリアフリー化している。
じたく ひろ にわ か
- 5 見当識障害があり、GPS装置を身に着けている。
けんとうしきしょうがい そうち み つ

問題 68 次の記述のうち、介護保険制度における訪問介護員(ホームヘルパー)が

おこな ないよう もつと てきせつ えら
行うサービス内容として、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 利用者が大切にしている庭の植木に、水やりをする。
りようしゃ たいせつ にわ うえき みず
- 2 利用者が長年飼っている猫のペットフードを、購入してくる。
りようしゃ ながねんか ねこ こうにゅう
- 3 掃き掃除をする習慣のある利用者と一緒に、寝室をほうきで掃除する。
は そうじ しゅうかん りようしゃ いっしょ しんしつ そうじ
- 4 利用者と一緒に、近所のラーメン屋に行く。
りようしゃ いっしょ きんじょ や い
- 5 利用者のクレジットカードを預かって、買物を代行する。
りようしゃ あず かいもの だいこう

もんだい 問題 69 つぎ きじゆつ かいごじゆうじしゃ まも ほうせいど ただ えら 次の記述のうち、介護従事者を守る法制度として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 労働安全衛生法では、年ねんに1回以上の健康診断けんこうしんだんを行うことを義務ぎむづけている。
- 2 労働者災害補償保険法では、労働時間ろうどうじかん、賃金ちんぎん、休暇きゅうかなどの労働条件ろうどうじょうけんを定めている。
- 3 環境基本法では、快適な職場環境しよくばかんきようの形成けいせいの促進そくしんを定めている。
- 4 介護休業は、対象家族1名につき、毎年93日間を取得できる。
- 5 出生時育児休業は、子の出生後から8週間取得できる。

もんだい 問題 70 さい じよせい ようかいご う そだ さい Bさん(68歳、女性、要介護1)は、ヨーロッパで生まれ育ち、50歳のときに日本人と結婚した。65歳で夫と共に日本で暮らすようになったが、日本語はじゅうぶん りかい はんとしまえ のうこうそく お き て十分に理解できない。半年前に、脳梗塞(cerebral infarction)を起こし、利き手にまひがあり、立ち上がりも不安定である。現在は、介護老人保健施設に入所し、ざいたくふつき む おこな せいかつよう在宅復帰へ向けたリハビリテーションを行っている。Bさんはこれまでの生活様式を守り、自宅じき まもで自分のペースで食事じよくじができるようになりたいと希望きぼうしている。

つぎ きじゆつ かいごふくししよく たいおう もつと てきせつ 次の記述のうち、Bさんへの介護福祉職の対応として、最も適切なものを1つえら 選びなさい。

- 1 入所中にゅうしよちゆうは母語ぼごを使わずに、日本語にほんごを話すように伝える。
- 2 居室きよしつの床ゆかに布団ふとんを敷いて、寝起きしができるようにする。
- 3 自分で食事じよくじができるように、自助具じじょぐの使用状況しやうじやうきやうを確認する。
- 4 ほかの利用者と同じ時間りやうしやに食べ終えるように伝える。
- 5 日本の生活にほんに合わせるように、余暇活動せいかつの内容は介護福祉職が判断する。

もんだい つぎ きじゆつ かん てきせつ
問題 71 次の記述のうち、チームアプローチに関するものとして、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉職が利用者のところに行き、相談、支援を行う。
- 2 障害者が、地域の資源を活用して、共生社会の実現を目指す。
- 3 複数の専門職が共通の目標に向かって協働し、課題解決に取り組む。
- 4 利用者に代わって、専門職がサービスを決定する。
- 5 当事者が集まって体験談を話し、共に支えあう。

もんだい かいごほけんしせつ ぼうさいたいさく かん つぎ きじゆつ もっと てきせつ
問題 72 介護保険施設における防災対策に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 介護福祉士は、災害派遣福祉チームで活動することが義務づけられている。
- 2 介護福祉士は、防災スキル向上のために、防災士の資格取得が義務づけられている。
- 3 災害対策基本法に基づき、個別避難計画の作成が施設長に義務づけられている。
- 4 一般的に、飲料水と非常食は1日分の備蓄が義務づけられている。
- 5 災害時等に備えて、業務継続計画(BCP: Business Continuity Plan)の策定が義務づけられている。

もんだい つぎ けっかく よぼうたいさく がいとう もっと てき
問題 73 次のうち、結核(tuberculosis)の予防対策に該当するものとして、最も適切なものを1つ選びなさい。

- 1 便座のアルコール消毒
- 2 肺炎球菌ワクチンの接種
- 3 紫外線を避けた生活
- 4 年に1回の胸部X線検査
- 5 50℃以上の温水によるリネン類の洗濯